

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：酒井 雄介 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5総合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

原油高騰・日欧路線維持に対する航空産業への迅速な支援を！ ～岸田総理に浜口誠参議院議員が強く要望！～

3月22日(火)、航空連合政策議員フォーラムメンバーの浜口 誠（はまぐち まこと）参議院議員が、参議院予算委員会で岸田総理大臣・斉藤国土交通大臣に対し、原油価格高騰に対する追加的な政策措置と、日欧路線を迂回ルートにて運航している本邦航空会社への支援の必要性について、航空連合の認識を踏まえて発言しました。

- ・ウクライナ情勢の悪化により、本邦航空会社は欧州路線において、**ロシア上空を迂回するルートで運航**しており、燃料費の大幅増加など、**コロナで経営が厳しい航空会社にとって、更に大きな負担となる。**
- ・また、原油価格の高騰に対して、激変緩和措置が講じられているが、**航空燃料は公共交通機関のなかで唯一、対象外**となっている。
- ・航空会社を支える必要性は高まっており、**しっかりと支援すべき。**



浜口 誠（参）
フォーラムメンバー



岸田総理大臣

- ・航空会社を取り巻く環境は一段と厳しさを増していると認識。
- ・原油高騰に対しては、燃油サーチャージ徴収で一定のコスト回収をしていると認識。
- ・迂回ルートによる負担増に対しては、状況の変化も見すえ、**何が実効的で有効かについて検討**していく。



斉藤国交大臣

- ・**航空ネットワークの維持は日本にとって死活的に重要な問題。**
- ・これまでも踏み込んだ支援をしてきたが、ウクライナ情勢が航空業界に与える影響を注視し、**各事業者の声もよく聞き、適時適切に対処**していきたい。